

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-19 市民農園事業						
主管課	産業振興課	関連課					
分野名	産業振興						
目標 (目標値)	市民生活と密着した都市農業の振興						
人口等のデータ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,161人	176,669人	176,484人			
	世帯数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
	事業の対象者数	132人	132人	140人			
運営資源状況	決算値(千円)	915	778	2,630			
	(国・県)						
	(負担金等)			1,692			
	(一般財源)	915	778	938			
	人員配置数	0.5人	0.3人	0.3人			
	人件費(千円)	4,579	2,756	2,886			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	5,494	3,534	5,516			
	市民1人当りの経費(円)	31	20	31			
	対象者1人当りの経費(円)	41,621	26,773	39,400			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
市民農園区画利用率	◎	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	100%	100%			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。											
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。											
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性 A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止											
市民農園事業	915千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	□A	■B	□C	□D	□E
	事業の概要	大船地区市民農園の管理・運営。新たな市民農園開設に向けての検討、先進事例の見学をした。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)	
H22年度の課題	大船地区市民農園の継続使用にあたって、土地所有者との調整。新規市民農園開設の手法の検討。
課題解決のための取組	大船地区市民農園土地所有者との面談、他課との打ち合わせを実施。新規市民農園について、開設希望者と手法の検討や先進事例の見学をした。
未解決の課題	大船地区市民農園継続使用に係る調整。新規市民農園開設の手順づくり。
今後の方針	大船地区市民農園土地所有者との面談、他課との打ち合わせ。新規市民農園について、平成23年度開設支援、手順づくり。
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止 ⇒ B ※ □事業完了 課長名 花上 和也

